

就職内定した皆さんへ・・・

北海道教育庁渡島教育局キャリアプランニングスーパーバイザー 上田 友洋

卒業するまでは社会人になるための

### 準備期間

#### ①生活のリズムを崩さない

起床時間と就寝時間を決めて規則正しい生活を送り、体調と心の安定を保つようにしましょう。

#### ②あいさつやお辞儀、返事を意識する

社会人になると、目上の人と接したり、仕事をしたりする機会が増えます。そんな中、職場での信頼関係を構築するためにも「あいさつ、お辞儀、返事」は大切なマナーです。卒業までの期間、普段の生活の中で身に付けられるよう意識して過ごしましょう。

#### ③丁寧な言葉遣いを心がける

職場ではほとんどが上司や先輩です。言葉遣いを意識することでスムーズに職場内でのコミュニケーションをとることができるでしょう。卒業までの期間、周りの大人に意識的に丁寧に話そう心掛け、丁寧な言葉遣いを身に付けましょう。

#### ④就職先の業界について調べる

業界の情報などについて周りの大人に聞いてみたり、ニュースや新聞を見たりする習慣を付け、経済や業界の情報を収集するなど、就職に向けて意識を高めましょう。

### 労働法を知っていますか？

みなさんが生きがい・やりがいをもって働くことができるよう、働く人を守るための法律です。働き始める前やアルバイトをするときには、働くルールである労働法を知っておくことが大切です。下記のQRコードで紹介するハンドブックでは、最低限知っておいてほしいルールを知ることができます。これらのルールを頭に入れ、働く際には、働く条件をよく確認した上で働きましょう。

※労働法のことをもう少し詳しく知りたい人は、「知って役立つ労働法」（厚生労働省ホームページ掲載）を読みましょう。



### 知って役立つ「労働法」Q&A

**Q** 不景気を理由に急に給料を下げられた・・・これってあり？

**A** 会社は支払うと約束した賃金をきちんと支払わなければなりません。

会社と労働者で交わした約束（労働契約）を労働者の同意なく不利益に変更することは原則としてできません。

給料、労働時間、仕事の内容など、労働者と会社で合意した労働契約と実際に働いてみて条件が違っていった場合、会社が応じなければすぐに労働契約を終わらせることもできます（労働基準法第15条）。

下げられた給料を、黙って受け取ると「給料を下げている」という同意があったとされてしまうことがあるので、注意が必要です。

#### 賃金の支払われ方

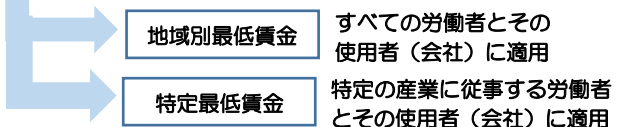
- ①労働者本人に、
- ②現金（本人の同意があれば銀行振込みも可能）で、
- ③全額を、
- ④毎月1回以上一定の期日に支払わなければなりません。

**Q** 「最初は時給500円」・・・これってあり？

**A** 都道府県ごとに賃金の最低額が定められており、それより低い額は認められません。

会社は働くすべての人に最低賃金額以上の賃金を支払わねばならないことが「最低賃金法」で決められています。

**最低賃金** 毎年、都道府県ごとに決められる賃金の最低限度額 ※現在の北海道の最低賃金は時給960円になります。



※地域別最低賃金と特定最低賃金の両方が当てはまる場合、金額の高いほう適用されます。

現在、最低賃金は500円より高い金額になっているため、万が一、時給500円で働くことに同意しても、それは法律によって無効となり、最低賃金額との差額を請求できます。